

郊外マスハウジングから 参加型の模索

コープ協&公社・公団によるコーポラティブハウス

コーポラティブハウス50周年記念イベント

コーポラティブの

これまでと

これから

藤本昌也
中林由行
大久保隆行
丁志映

現代計画研究所名誉会長

コーポラティブハウス全国推進協議会理事

ユース・シー・コーディネーター代表取締役

千葉大学大学院工学研究院助教

#2

全6回

2022.3.22 / 19:00-21:00

¥3000(全6回)

わが国最初の コーポラティブハウス

- 千駄ヶ谷コーポラティブハウス
1968年・4戸・渋谷区
山下和正
- OHP.No.1
1974年・6戸・杉並区
- コーポラティブハウス柿生
1975年・66戸・川崎市
サンケイハウジングセンター
- コープ水道社
1976年・4戸・世田谷区
DAN建築設計事務所
- 堂の楯フレッシュタウン
1977年・16戸・町田市
自主建設促進協会
- コーポ高橋
1978年・44戸・日野市
集住協

住まい手による「発明」

官公による マスメハウジングからの脱却

- ヴェルデ秋葉台
1990年・16戸・多摩市
都住宅供給公社+現代計画研究所
- アーサヒルズ
1992年・18戸・神戸市
住宅都市整備公団+COM計画研究所
- ノナ由木板
1993年・252戸・多摩市
都住宅供給公社
- あじろぎ横丁
1993年・17戸・京都市
居住者集団+京都建築研究所
- Mポート
1992年・16戸・熊本市
津浦もやい住宅+延藤安弘
- コミュニティコーあるじゅ
1993年・13戸・葛飾区
象地域設計
- ユークコート
1985年・48戸・京都市
家づくりの会+延藤安弘
- つなね
2000年・23戸・奈良市
つなね建設組合+VANS
- 経営の社
2000年・12戸・世田谷区
チームネット

住まい手主導のコーポラティブ

- ネイキッドスクエア
1999年・31戸・豊屋川市
大阪府住宅供給公社+ヘキサ
- ヴィレッジ浄瑠璃4
2004年・14戸・八王子市
FUSION夢見隊
- コミュニティハウス法隆寺
2004年・8戸・斑鳩町
安寿ネット
- みんなの家
2006年・7戸・横浜市
- きのかの家
2006年・30戸・町田市
アンビエックス
- たつこのこぼろ龍崎シニア村
2007年・29戸・龍崎町
- 中崎吉町コーポラティブ住宅
2007年・6戸・岡山市
VANS
- マインス新芦屋
2012年・7戸・吹田市
VANS
- リノア元住吉
2011年・24戸・川崎市
- 求道学園リノベーション
2007年・11戸・文京区
リビタ
アークブレイン+集住会
- リノア北赤羽
2021年・147戸・北区
リビタ

コーポラティブによるリノベーション

- 都住創松屋町住宅
1977年・19戸・大阪市
都住創
- 都住創御膳井町
1982年・17戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創スハイヤー
1987年・10戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- COMS HOUSE
2002年・11戸・千代田区
としまち研
- スクワー見見樹院
2010年・16戸・文京区
アンビエックス+としまち研
- 岩井町ペン
1978年・9戸・大阪市
都住創
- 都住創石町
1983年・16戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創北山町
1988年・10戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創カレンズ
2000年・12戸・大阪市
としまち研
- 西麻布CO-HOUSE
2005年・21戸・港区
としまち研
- こぼす
2012年・17戸・千代田区
としまち研
- 九段千鳥ヶ淵テラス
2014年・24戸・千代田区
としまち研
- 都住創内平野
1979年・19戸・大阪市
都住創
- 都住創森ノ宮
1984年・7戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創ラスティック
1991年・10戸・新宿区
都住創+原研吉
- 都住創大テラス
2001年・49戸・大阪市
- 都住創糸屋町
2002年・大阪市

都心に住む

コーポラティブハウス 50年の系譜

企画者主導・ビジネスモデル

- 大岡山ハウス
1995年・14戸・目黒区
都市デザインシステム
- 松濤コートハウス
2001年・6戸・渋谷区
アーキネット
- Jalley
2001年・11戸・目黒区
ゼロワンオフィス
- スクウェア六甲
1999年・12戸・神戸市
キューブ
- O-CUBE
2003年・19戸・杉並区
としまち研+タウンクリエーション
- テイセツ湯が森(被災建替え)
1998年・7戸・神戸市
- 現代長屋TEN
2003年・10戸・大阪市
CASEまちづくり研究所
- 富里コーポラティブヴィレッジ
1999-2006・140戸・富里市
都市デザインシステム
- コートハウス
2007年・27戸・北区
象地域設計+としまち研
タウンクリエーション+コプラス
- OGGI
2012年・19戸・杉並区
タウンクリエーション+コプラス
- 三田伊皿子坂ハウス
2012年・16戸・港区
コプラス
- a-blanc
2015年・13戸・世田谷区
ゼロワンオフィス
- tradica
2011年・11戸・武蔵野市
タウンクリエーション
ゼロワンオフィス
- MEGURO HAUS
2020年・9戸・目黒区
NENGO+トライクンサルティング
- Liversa
2018年・14戸・世田谷区
タウンクリエーション
- HANEGI
2019年・10戸・世田谷区
NENGO+トライクンサルティング
- なな彩コーポ
2015年・7戸・京都市
もえぎ設計
- 宇多野コーポラティブハウス
2010年・13戸・京都市
キューブ

コーポラティブの これまでとこれから #2

郊外マスメハウジングから参加型の模索

コープ協&公社・公団によるコーポラティブハウス

戦後日本のハウジングは、長く「量」の確保を追求してきた。大都市圏では、急激な人口増加に対応するために郊外住宅地が開発され、画一的な鉄筋コンクリートの集合住宅が供給された。公共住宅にしろ民間住宅にしろ、もっぱら供給サイドの考えで二方的に進められてきた。こうしたマスメハウジングから、住まい手サイドが関わる参加型が模索されたのが80年代からだ。住まい手がグループをつくり協働の力で納得のいく居住形態を実現していく。志を同じくする人たちが連帯し、計画づくり、管理の段階に積極的に関わることで予想以上の効果が発揮できる。住宅都市整備公団・住宅供給公社やコープ協の取り組みを振り返る。

●登壇者紹介



藤本昌也：大倉建築設計事務所勤務を経て、株式会社現代計画研究所設立。水戸大着地団地を皮切りに、数多くの集合住宅の設計、住宅地基本計画設計、コーディネート、マスタープラン、テクニカルとして都市景観形成を手掛ける。現在、現代計画研究所専務役員、一九九七年生まれ。



中林山行：一九六七年横浜建築研究所創設に参加、一九七二年代表に就任。一九七四年からCOMI運動でコーポラティブハウス活動に参加、一九七八年ZOO全国コープ住宅推進協議会設立に参加し、公的企画の多くに協力。現在はコープ協理事、一九九二年生まれ。



大久保隆行：東京都住宅供給公社を経て、一九九一年㈱ユニ・シー・コイデント設立。東京都住宅供給公社在職中の10年間コーポラティブ住宅事業に従事し、事業者とコーディネーター主導型の大型コーポラティブ住宅事業方式を確立。一九四八年生まれ。



丁志映：日本学術振興会ポスドク外国人特別研究員を経て、千葉大学大学院工学研究助教授。3共時代「共に住み、共に助け合い、共に生きる」における世界の助け合いハウジングシステムの国際研究および先進的実践をすすめてきた。一九九二年生まれ。

第一回：ポストバブル・事業モデルの先駆け

都市デザインシステムの挑戦

第二回：郊外マスメハウジングから参加型の模索

コープ協&公社・公団によるコーポラティブハウス

第三回：都市居住のこだわりと実践

手段としてコーポラティブ

第四回：多様な住まい方への展開

シェアハウス・コレクティブハウス・COI賃貸

第五回：日本のコーポラティブハウス半世紀

実践者が語るいまとこれから

第六回：これからのコーポラティブ思考の可能性

住まい・まちづくり・コミュニティ

Part.6にてお申し込みとなります。

料 金：三〇〇〇円(全6回)

詳細：http://coopkyo.gr.jp/



●コーポラティブハウス全国推進協議会について

ZOOコーポラティブハウス全国推進協議会(愛称…コープ協)は、良質な住まいと誰もが安心して暮らせる良好なコミュニティや住環境を実現するために、コーポラティブ方式による「住民参加の住まい・まちづくり」の普及推進を図ることを目的に、一九七八年に設立されました。建築家、事業コーディネーター、金融関係者、研究者など、コーポラティブハウスに関わる事業分野の実務家・研究者が中心となり、凡そ40年にわたり、「コーポラティブ方式」を通じて、住まい手が主体となった住まい・まちづくりを支援し、その普及を推進しています。

●お問い合わせ

ZOOコーポラティブハウス全国推進協議会事務局
東京都千代田区神田東松町33 COMS HOUSE 2F
03-6206-4538 / mail@coopkyo.gr.jp